

申請団体の情報および選定のプロセスの公表

団体名	コンソーシアム構成団体	所在地	事業名	事業概要
1 NPO法人はなぶさ学園		長野県飯田市	地域資源を活用した体験型観光業の創出	①地域資源を活用した商品開発販売在Cサイトで販売することで子育てや介護で外で働けない母親の在宅就労雇用を創出に貢献する。 ②農林連携の仕組みを創出することにより、障がい者・ひきこもりがらの若者の雇用を創出するとともに農林業の人出不足の解消に貢献する。 ③農林業体験型観光産業の創出により、地域全体の活性化と新たな雇用に貢献する。
2 一般社団法人ぞうさん		長野県諏訪郡	農福連携による6次産業で地域社会に貢献する	農作物の栽培、収穫から始まり、収穫した農産物の加工のための加工所を立ち上げることで、加工、店舗、Saでの販売及びネットでの販売を含めた6次産業の取り組みに着手する。近隣の農家から希望者を集めてコンソーシアムを形成し、ジャムやケチャップのような商品に加工し、店舗及びネット販売する。これにより、引きこもりの障がい者等に働く場所と仕事、工資収入を提供する。
3 一般社団法人わけしよ	The 遊友団 株式会社ラポーザ	長野県上水内郡	中山間地域における「多面的価値の通訳」プロジェクト	飯綱町をはじめとする中山間地域の「多面的価値の通訳」を通じて、市民、事業者、自治体が有機的に連携し、地域内外の人々の心と暮らしを繋ぐ。具体的には、ロゲイニング(参加者が町のあらゆる地点を周遊するイベント)を旗印とし、地域の多面的な情報や価値、課題を可視化する。この取り組みにより、市民・事業者の地域課題に対する主体性の向上を促すと共に、保全に関わる事業(保全事業者・自治体)の施策策定/実行の手助け見直し、人手不足の解消を目指す。
4 合同会社まるごと	有限会社山岸自動車工業 まちもりto-mi おぎはら園 日なた堂	長野県東御市	子どもも地域(まち)もまるごと共有(そだつ) ~まるごとプロジェクト~	1. 地域企業と手を組み、この地域に住み暮らす大人や子どもたちが働き・稼ぐ「協働」の場、大人も子どもも学び・働き、共に育つ「共有」の場を作る。 2. 地域の未来を担っていく子ども・若者たちが、社会人として大切な能力(問題解決力・稼ぐ力・コミュニケーション力)を身につけ、高めていくことのできる教育を行う。 3. 海野宿など地域資源を活用し、子どもと共に地域が発展していくための経営戦略を練り、市内外への発信・集客など、人があふれるまちづくりを行う。
5 precog長野準備室		長野県北佐久郡	企業内の障害者雇用環境を整備し、共生の価値観を育むための研修・ワークショップ開発事業	「長野県における障害当事者雇用環境の実態把握」及び、「企業の中での雇用環境を整備し、共生意識を育むための研修、ワークショップ」の開発を目指す。企業等の障害者雇用と組織開発、そして各種のハラスメント等の課題解決に活かす事業を展開する。 研修/ワークショップの方向性として、「自社の課題認識、業務改善」「合理的配慮の理解、体感」「価値観の共有、他者理解」といったいくつかのテーマに対応するものを想定している。
6 さんろくご準備実行委員会		長野県松本市	産前産後休業・育児休業のライフキャリア支援事業	従業員のライフキャリア支援、特に育児取得者への包括的なサポートに焦点を当て、企業と従業員が共に成長し、バランスの取れた働き方を実現することを旨とする。業務内容は以下の4つの柱から成り立っており、これらを企業の福利厚生サービスとして導入することを目指す。 ① キャリア支援面談(ヒューマンリソースコンサルタント) ② 育児コミュニティサロンの運営 ③ 研修 ④ 制度導入支援 働く親のサポートと育児制度の普及により、ジェンダー平等とワークライフバランスの改善を促進し、持続可能な発展を目指す。
7 有限会社寺島工務店	有限会社いろは堂 株式会社BAZUKURI 真岸税務会計事務所	長野県長野市	GATE PARK NAGANO	地元有志企業ならびに森林整備専門家や学識者を中核とした産業横断型クラスターが形成されつつあり、その活動拠点となる複合施設ならびに一体の森を篠ノ井の赤川交差点脇に整備する。 日本伝統工法による情緒的な意匠の木造建築物を整備すると共に、スマート農業やDXマーケティングによる6次産業化も図り、更にはワイナリー等での農業体験や交流へと繋げて地域食文化や魅力を都市部へと情報発信します。これら地域内の経営資源(ヒト・モノ・資金・ノウハウ)を融合させたローカル・バリューチェーンのハブとしての役割発揮を目指す。それにより、①中山間地域や小規模農家の衰退、②高齢者や軽度発達障がい者等の雇用確保、③原生林や都市景観再生をはかる。
8 一般社団法人楽交		長野県茅野市	楽交「八ヶ岳の麓から」時代を刷新するコミュニティ作り	この地域では空き家の増加が著しいが、それは新たにコミュニティに参入する人々の居住スペースがあるという事であり、また休耕地、山林地、用水路については、食料生産力や再生エネルギーを潜在的に所有していると言える。これらの資源を活用し人智を働かせる事で全ての人々が豊かに暮らせる循環型コミュニティが出来上がる。その「楽しい実験」を人口450人の穴山地区で行う。このコミュニティモデルが諏訪地域に広がり、さらに日本、世界へと波及させることを最終のビジョンとする。
9 株式会社うめひかり 長野営業所		長野県伊那市	まつたけで地方に活気を！里山に眠る資源を活用して、山間地域の産業を創る。	まつたけ山のオーナー制度を構築し、持続的な山の管理を実施し山間部の産業を生み出す。そのために、以下の2点を実施する。 ①人の手で管理してまつたけの収穫量を回復する。複数の山を管理し、大学などの研究機関と連携することでまつたけの生育に適した条件を明確にし、特殊なスキルを持たなくても山の管理を可能にして次世代育成を行う。 ②オーナー制度により、リスクを分担する。まつたけの収穫量が増加するには数年かかるため、オーナー制度を導入し、リスクを生産者と消費者と分担する。将来的には収穫時期には都市部からオーナーを招き、生産者と消費者がまつたけの収穫を祝い合う交流も生み出す。
10 株式会社野村屋		長野県上田市	須坂複合施設プロジェクト	須坂市に計画している複合施設で、周辺環境との調和を図りながら、地域の特産物であるりんごの果樹園を中心とした新たな拠点整備を推進する。家庭菜園のような身近なまちの人たちの庭となり、地域全体で生産に携わり家族の絆や地域への愛着を深め誇りを抱くことにより地域活性化を図る。地域資源と立地特性を活かし、子育て支援や地域定着促進、農業振興、観光振興、カーボニュートラルなど総合的に取り組み、地域社会全体で諸課題の解消を目指し、地域が自立的に発展していくためのビジネスモデルとして確立する。
11 一般社団法人信州上田里山文化推進協会		長野県上田市	里山資源を活用可能にする地域の小規模産業連携の構築を中心に多様な人々の参画でリジェネラティブな里山をつくる。里山林業分野の自動化による若者・女性の雇用創出	地域の里山の木質資源を活用する産業的連携と人の繋がりを創り出し、地域の木材の伐採、製材、建築、加工、生活利用、熟源利用、商品化、木製品の消費拡大、植林・造林をおこなう一連の仕組みを構築し、里山の木質資源を計画的に活用することをおして都市部住民が活用できる美しい里山を取り戻す。里山の人口減少地域に、女性、若者の仕事を作り出し定住定着をうながす。特に、農林業分野のT化、機械の自動化により女性の雇用を創出する。
12 株式会社シューマート	株式会社Ccobi	長野県長野市	インクルーシブデザインを生み出す広場作り	長野県内に16の靴小売りのリアル店舗を事業展開している株式会社シューマートと、障害者アートを活用した事業に取り組む株式会社Ccobiがコンソーシアムを組み、シューマートの店舗内にシェアスペースを作り、障がい者雇用も含めた新しいビジネスモデルを作って運営する。このモデルを県内に展開していく。 1)ファーストステップとしてシューマート内にてモデルとなるシェアスペースを開発・運営。 2)次のステップとして障がい者雇用を検討する企業と連携して、雇用創出の場を広げる。 3)将来的に、取り組みを県内各地(県外への展開も検討)に広く知ってもらい、「障がい者と共に働く」モデルを全国に広める基礎を作りたい。

13	特定非営利活動法人 中 信多文化共生ネットワーク	長野県松本市	外国由来の住民など多様な人材を生かした持続可能な地域創成事業	外国由来の住民を取り巻く「環境」に視点を置き、そのうち3つのグループを対象として多文化共生教育・研修プログラムを開発・実施する。1)日本語指導を必要とする子どもを指導する指導者に対しては、本人のメンバーが開発した児童生徒向けの日本語教材「学校生活のための にほんごやまのほり」を活用するためのワークショップ実施、オンライン・マニュアル作成等を行う。2)小中高生に対しては、教員等教育関係者が使用可能な多文化共生の授業カリキュラムを開発し、学校での多文化共生授業の展開を促進する。3)留学生の雇用を検討している県内の中小企業に対しては、留学生人材確保・定着を促すノウハウの研修および相談対応等を実施する。
14	特定非営利活動法人 Gland・Riche	長野県安曇野市	信州中信地域発「新しいソウフクの形づくりプロジェクト」	2011年の発足当初から主に長野県の中信地域において、一時的な社会活動量低下者(引きこもり状態にある方)に対し、直接自宅等へ向うアウトリーチ事業を主な軸として、個別の原因や課題に向き合い、就労や就学等へ繋げる支援を行ってきた。当法人が2020年から3年間受託実行した休眠預金を活用した農福商連携事業が大変有効な取り組みであったと成果を感じている経験があり、同じく同事業を通じて地元農業の苦労や課題も見えてきた。故に、同時に地元農業の活性化も含めた課題として、更にこの活動を発展させていきたい。農や食を通じた「健康長寿社会」の実現に向けて、社会的に脆弱な方々も含め、なるべく多くの方が、心身ともに健康で、喜びのある一生を送ることの出来るよう、力を尽くしたい。
15	伊那谷探求プロジェクト準備会	長野県伊那市	伊那谷探求プロジェクト構築事業	○地域連携に基づく探究的な学びを実現し、上伊那地域における学びの質と深さを向上させることを目的とし、それを実現するため、次に掲げる継続的かつ効果的な事業を展開する。 1. 学びに関わる人材の育成 2. 地域の企業と連携した学びのコンテンツづくり 3. 探究的な学びの重要性についての地域理解 4. 資金面でのサポート 5. ソーシャルセクターの設立と持続的な運営 「地域連携に基づく探究的な学び」をきっかけとして、地域の大人が社会や学びの変化やそのスピードを体感すること、そして、教育に学びを提供し、ともに学びあっていくためには大人自身がどういった社会を目指し、意識と行動の変容を伴っていくべきであるのか、といった事を考えていくことができる機会とする。
16	一般社団法人アースデイ ジャパンネットワーク	長野県上水内郡	長野地球大学 アファンの森を舞台にした、ソーシャルプロデューサー養成事業	アファンの森を舞台に、地域の課題を理解し、それらを解決するための実践的なスキルを身につけるソーシャルプロデューサー養成プログラムを展開する。 ・地域の自然環境や文化を生かした教育プログラムの開発と実施 ・ソーシャルビジネスプランの策定と実行支援 ・地域住民との協働による社会問題解決の取り組み